

本社ガスビルサービスセンター・支店所在地および電話番号

大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3-2-95 ☎大 阪 06(586)3200
南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131
北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39-6 ☎高 槻0726(71)0361
東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河 内0729(62)1131
兵庫支社 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎神 戸078(360)3100
京都支社 ☎600 京都市下京区中堂寺栗田町1 ☎京 都075(311)7381
奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山0734(31)2481
兵庫西支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫 路0792(85)2221
豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊 岡0796(23)2221
滋賀支社 ☎525 草津市追分町字荒畑680-1 ☎草 津0775(62)5311
滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦 根0749(22)3131
(長浜営業所) ☎526 長浜市南呉服町3-4 ☎長 浜0749(62)7171
本社・ガスビル
サービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大 阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

「おねがい」

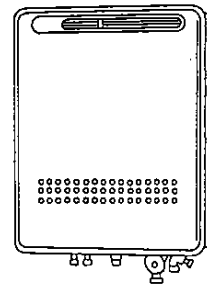
ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。」

SAK8828

ガス風呂給湯器

31-350/351/352/353/354型

〈BL認定品〉 型式名 GT-243AWX-I
NR-GT-243AWX
GT-243AWX-J
NR-GT-243AWX
GT-243AWX-T-I
NR-GT-243AWX-T
GT-243AWX-TB-I
NR-GT-243AWX-TB
GT-243AWX-FF-I
NR-GT-243AWX-FF



(31-350型)

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

 大阪ガス

SAK8828

特長・機能の紹介

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス風呂給湯器をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	4
●各部の名まえと扱いかた	8
●初めてお使いいただくときは	14
●使用方法	16
●凍結予防方法	29
●点検・お手入れ	32
●故障かな？と思ったら	34
●仕様	37
●寸法図	38
●保管とアフターサービス	44

1 スイッチポンで風呂が沸かせます。

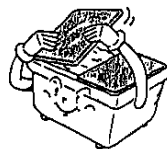
…19ページをごらんください。



2 お風呂の温度や時間がひと目でわかるデジタル表示にバックライトがつき、より見やすくなりました。

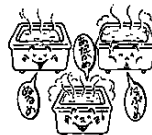


3 ふたをしたら自動お湯張りができます。



4 気分にあわせてちょっと「ぬるめ」「あったかめ」「たっぶりめ」のお風呂が楽しめます。

「あったかめ」…25ページ
「たっぶりめ」…26ページ
「ぬるめ」…27ページを
ごらんください。

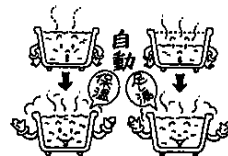


5 お好きな時間にお風呂が沸かせる「お風呂予約」ができます。

…23ページをごらんください。

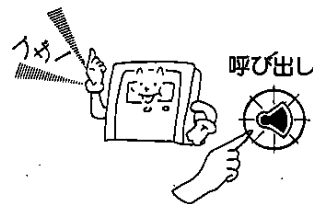


6 自動運転後、(4時間以内なら)お湯が冷めれば自動で保温、お湯が減れば自動で足し湯。いつも快適なお風呂に入れます。



7 呼び出しブザーで浴室から台所への呼び出しができます。

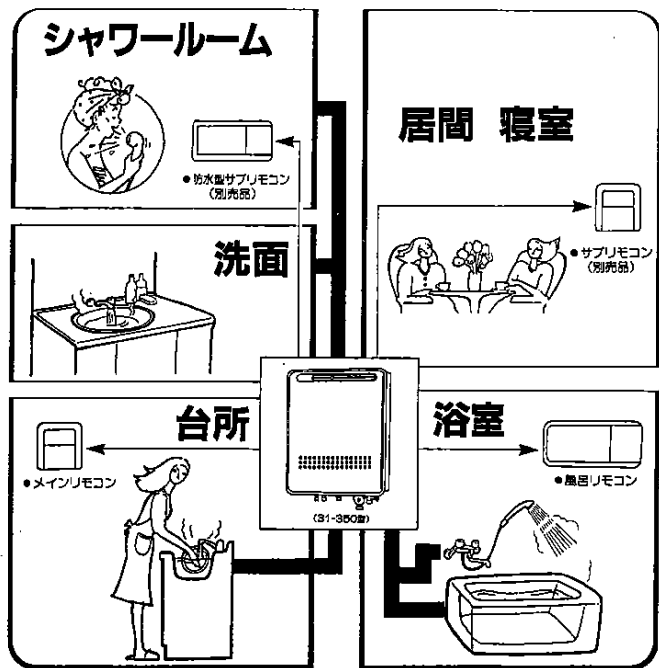
…28ページをごらんください。



必ずお守りください

スイッチポン! で、ゆとりが生まれます。

いつでも沸きたてのお風呂。
保温と足し湯が付いた便利さ。
シャワーと他栓の同時使用可能。
オールシーズン高温出湯可能。

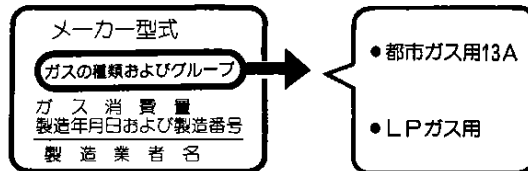


安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
器具本体の正面にはつてある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘板）



- ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

- 給湯・シャワー及び風呂のお湯はり・追いだき以外の用途には使用しないでください。

●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

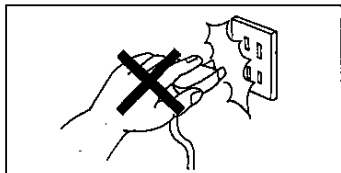
●使用上のご注意

ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのおいや、不快なおいがないかときどき確かめてください。

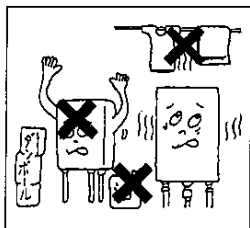
ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
〔絶対に使用しないでください〕
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせしないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



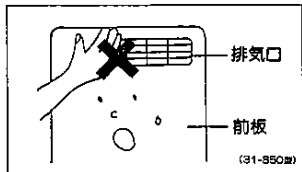
空だき防止

- 浴槽の排水せんが確実に閉まっていることを確かめてください。
- 浴槽の風呂アダプターをタオル等でふさぎますと循環不良となり、器具の故障の原因となる場合があります。



やけどのご注意

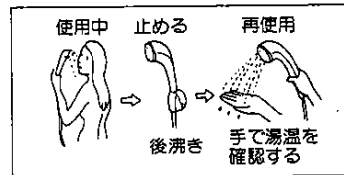
- ご使用中および使用後しばらくは、器具本体と排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。



(31-3502)

必ずお守りください

- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯が出てきますので、ご注意ください。



凍結についてのご注意

- 冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。
凍結のおそれのある期間には28ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

凍結したとき

- ①凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ②再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、16ページ「使用方法」の項以下の操作を行なってください。
- ③器具や配管が破損しますと高額な修理費がかかります。(保証期間内でも有料です)

異常時の処置

- 異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

(1)給湯せんをしめる。



お湯の使用場所

(注) 絶対に使用しないでください。

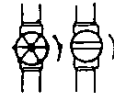
(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)

(メインリモコン) 運転 入/切

(風呂リモコン) 運転 入/切



(3)給水元せん、ガス元せんをしめる。

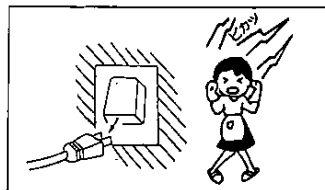


必ずお守りください

各部の名まえと扱いかた

雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、雷雨時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカーで切ってください)
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは32ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス社にご連絡ください。

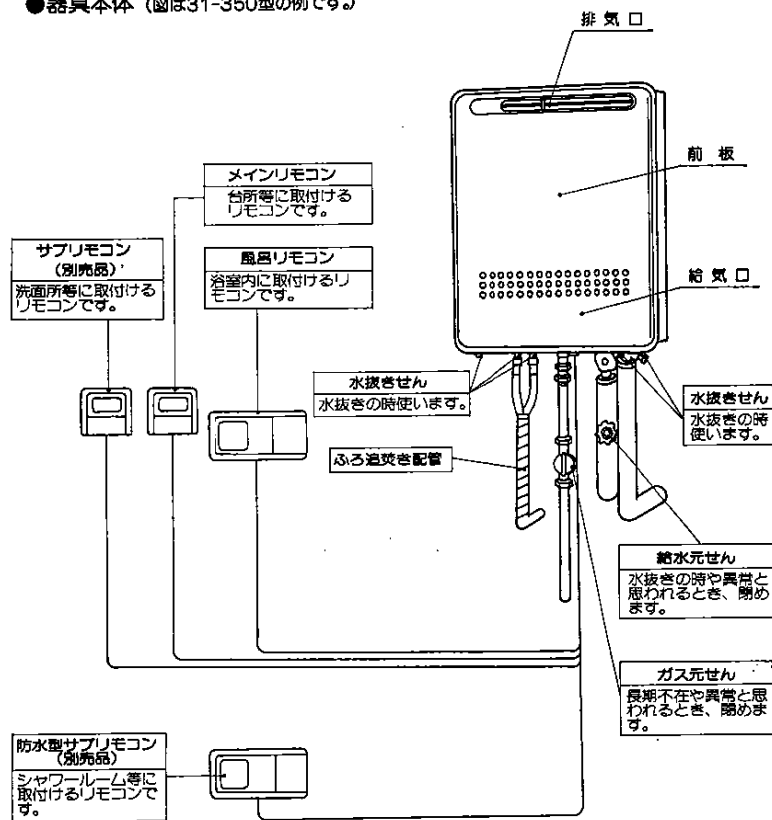
入浴剤や洗剤についてのご注意

- 硫酸、酸、アルカリや粉末を含んだ入浴剤及び洗剤は熱交換器が腐食したり駆動部を摩耗させる原因となるものがありますので、入浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

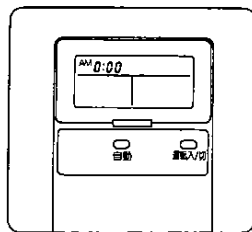
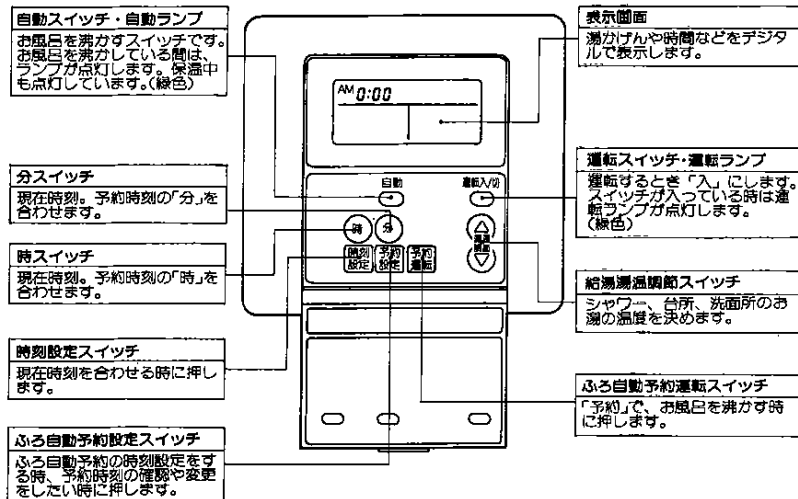
飲用にお使いのとき

- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

●器具本体 (図は31-350型の例です。)



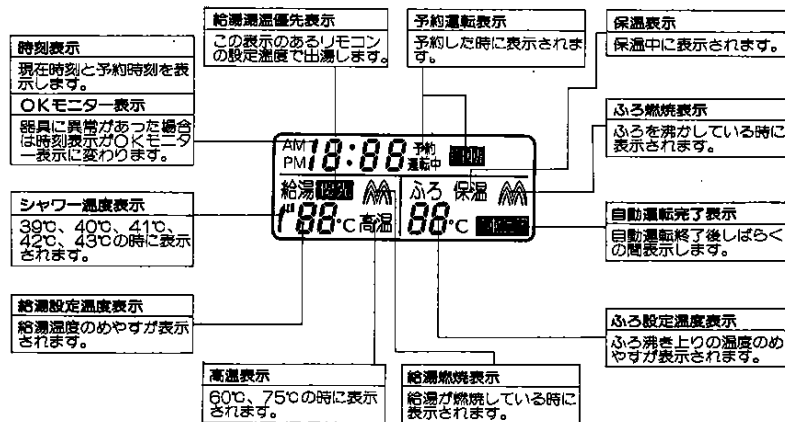
●メインリモコン (台所などに取り付けるリモコン)



ふたを閉じた状態

●メインリモコン

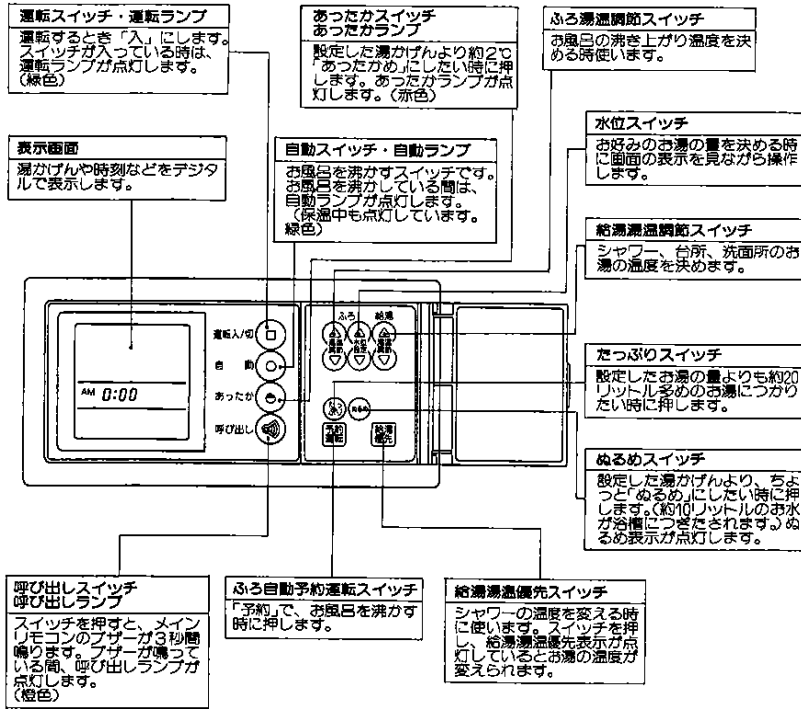
〈画面表示〉



(注) 上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

各部の名まえと扱いかた

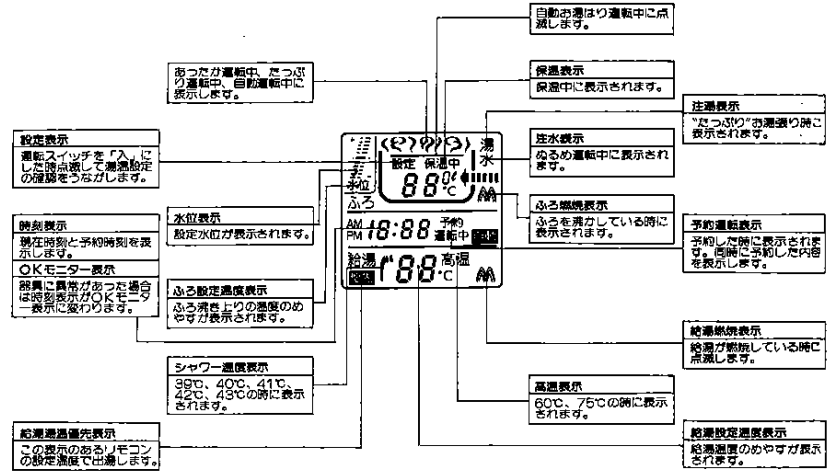
●風呂リモコン (お風呂に取り付ける風呂リモコン)



各部の名まえと扱いかた

●風呂リモコン

《画面表示》

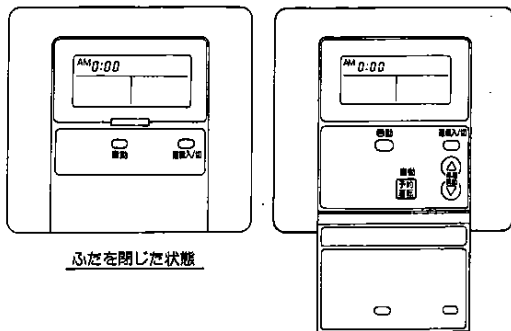


(注) 上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

初めてお使いいただくときは…

●別売リモコン

サニタリールームや寝室から「お風呂沸かし」ができるサブリモコン 36-905型



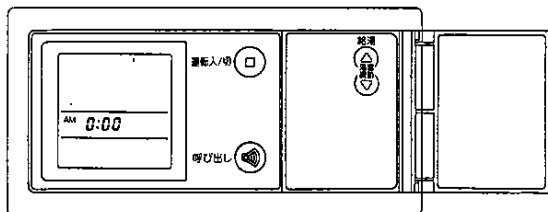
ふたを閉じた状態

サニタリールームや寝室からでもお風呂沸かしができる便利なリモコンです。おやすみ前に台所やお風呂場スイッチを切りに行く手間が省けます。

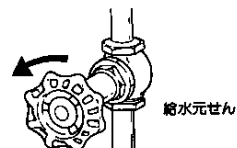
※画面表示はメインリモコンと同じです。

シャワールームなどに取り付ける防水型サブリモコン 36-906型

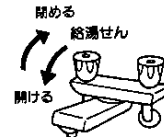
※画面表示は風呂リモコンと同じです。



1 給水元せんを全開にします



2 給湯せんを開け、水の出ることを確認してから閉めます



3 ガス元せんを全開にします



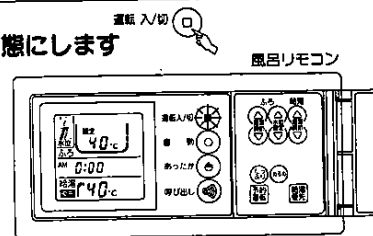
4 電源プラグをコンセントに差し込みます



5 「運転」スイッチを押し「入」状態にします

- 運転ランプが点灯します。
- 表示画面は図のように表示します。

電源投入時には、お湯の温度は40℃になります。

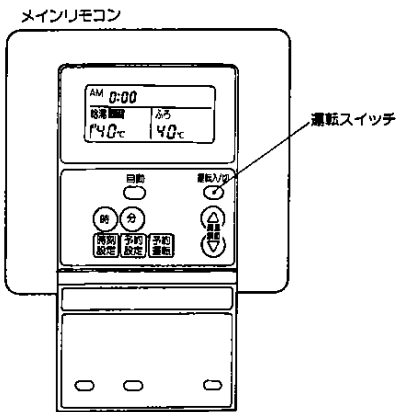
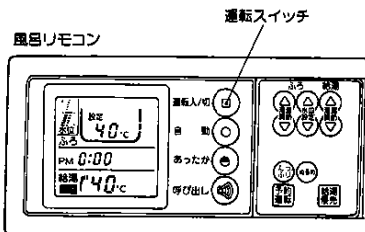


初めてお使いいただくときは…

●操作確認音の消しかた・鳴らしかた

●操作確認音について

リモコンはスイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」と音がします。



消しかた

リモコンの「運転スイッチ」を5秒以上連続して押し続けることによりリモコン操作時の操作確認音を消すことができます。

鳴らしかた

リモコンの「運転スイッチ」を再度5秒以上連続して押し続けることによりリモコン操作時の操作確認音を鳴らすことができます。

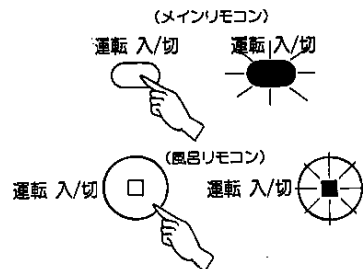
★同じ操作で、別売のサブリモコン・防水型サブリモコンも操作確認音を消したり鳴らしたりできます。

★操作確認音の有無の切替はメイン・風呂・サブリモコン別に操作してください。

使用方法・給湯・シャワー

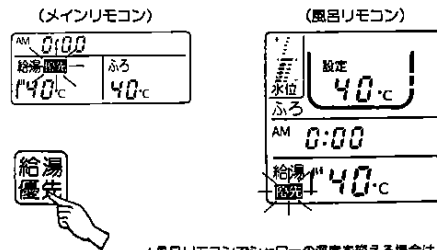
1 運転ランプが点灯していることを確かめます

●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。



2 給湯湯温調節スイッチを押して温度を調節します

●電源投入時は「40℃」になります。

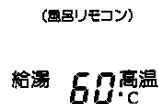


★風呂リモコンでシャワーの温度を設える場合は、給湯湯温優先表示の点灯を確かめてください。給湯湯温優先表示が点灯していない場合は、ふたを開け給湯湯温優先スイッチを押して、給湯湯温優先表示の点灯を確かめてから、湯温設定してください。

★メインリモコンと風呂リモコンで温度設定が異なっていると、どちらのリモコンで運転スイッチを入れるかによって出てくるお湯の温度が変わります。

たとえば

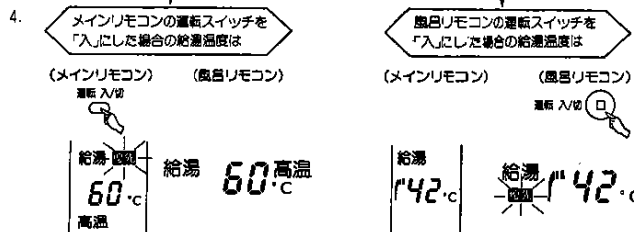
1. メインリモコンで60℃に設定するとリモコンの画面は右のようになり、約60℃のお湯が出てきます。



2. 次に、風呂リモコンで42℃に設定すると、画面は右のようになり、約42℃のお湯が出てきます。



3. この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時



- ご注意!**
- この場合、シャワーを浴びると危険です。
 - 75℃に設定されていた場合は、強制的に60℃に切り替わります。

- 温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。温度表示は目安です。

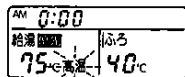
あとはシャワーなどをお使いになると、設定した温度のお湯が出ます。

★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。シャワー運転時、38℃～43℃には「マーク」が出ます。

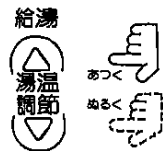
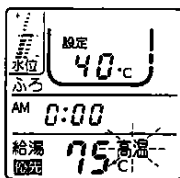
ご注意!

60℃、75℃の時は「高温」という文字が点滅して注意を促します。(シャワー使用中温度を変えるとやけど等) 非常に危険です。

(メインリモコン)



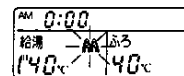
(風呂リモコン)



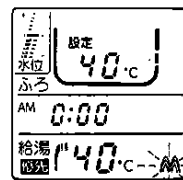
3 給湯せんを開けます

●画面の給湯部に (AA) が表示され、図で設定された温度のお湯が出ます。

(メインリモコン)



(風呂リモコン)

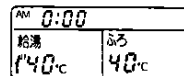


- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- お湯を複数箇所でも同時に使用されますとゆるくなったり流量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。

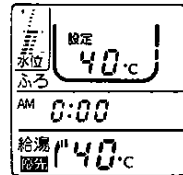
4 給湯せんを閉めます

●バーナが消火し、画面の給湯部の (AA) が消えます。

(メインリモコン)



(風呂リモコン)



ご注意

- 自動お湯はり運転中に給湯を使用すると、温度は自動お湯はり温度になります。また、水圧などにより出湯量が少なくなる場合があります。
- 30分間以上の停電後または電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

使用方法・風呂自動運転

- 浴槽の排水せんを閉じてください。
- 浴槽にフタをしてください。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます

(メインリモコン)

運転入/切

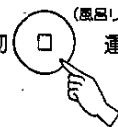


運転入/切



(風呂リモコン)

運転入/切



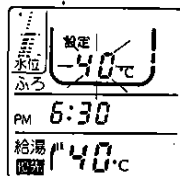
運転入/切



- 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 風呂リモコンでお風呂の沸き上がり温度を設定します

- 右図が表示されます。はじめは、40℃に設定されています。
- 風呂リモコンのふたを開けて、図のように「ふる」と書いてあるほうの湯温調節スイッチでお好みの沸き上がり温度を決めます。
- 設定温度は38℃～48℃の1℃きざみで一度押すと、1℃ずつ変化します。押し続けると連続で表示が変わります。(温度表示は目安です)
- リモコンの表示画面の「ふる」側に、設定した温度が表示されます。



ふる

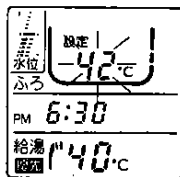
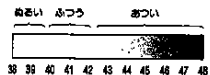


あつい



ぬるい

お湯の温度には個人差があります。この表はだいたいの目安です。



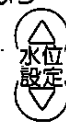
- ★30分以上の停電後または電源プラグを抜き差ししたあとは自動的に40℃に戻ります。再度セットしなおしてください。

使用方法・風呂自動運転

3 お湯はり水位を設定します

- ①右の画面の水位表示は、あらかじめ決められた量で、はじめは中央の「—」の位置になっています。(電源投入時はこの位置になります)
- ②水位を高めたいときは、風呂リモコンのふたを開け、水位設定スイッチを押します。
- ③水位は1目盛で約3.5cm変わります。最上段の水位で浴槽の底から約60cm、最下段の水位で浴槽の底から約25cmです。

ふる



たかく



ひく



設定

- 水位を上げる時②を押します。押すごとに1目盛ずつ上がります。「—」表示が増えていきます。
- 押し続けると自動的に水位表示が変わり、最上段の目盛でストップします。

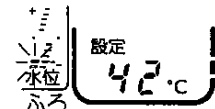
- 水位を下げる時も②を押します。押すごとに1目盛ずつ下がります。「—」表示が消えていきます。
- 押し続けると自動的に水位表示が変わり、最下段の目盛でストップします。

- ★30分以上の停電後または電源プラグを抜き差ししたあとは、自動的に中央の「—」の位置に戻ります。再度セットしなおしてください。

電源投入時の状態



- ★中央の横合は、底から約42～43cmの水位で自動停止します。



4 自動スイッチを押します

(メインリモコン、サブリモコン(別売品)でも操作できます。ただし、防水型サブリモコン(別売品)では操作できません。)

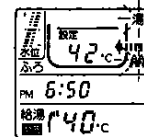
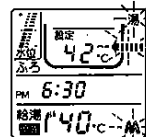
自

動



自

動



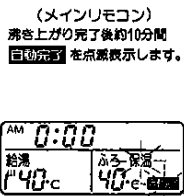
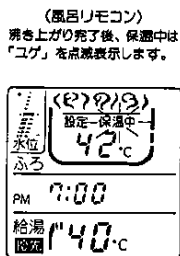
- 自動スイッチのランプが点灯します。
- お風呂沸かしがはじまりました。
- お風呂沸かしの途中は、右図の表示がされます。

お湯はり時の表示

追いだき時の表示

5 お風呂が沸くと自動でストップします

- 表示された温度にお風呂が沸き上がると、約10秒間メインリモコンのブザーでお知らせし、そのあと自動的に保温・足し湯を行います。
- 沸き上がった後、右側の表示がされます。なお自動スイッチのランプは保温中は消えませんが。



●保温中は風呂リモコンに「保温中」、メインリモコンに「保温」の表示が出ます。

●お湯の温度が下がったら30分間に自動的にあたためる保温機能がついています。

●約3cmお湯が減ると自動的に元の量(水位)まで足し湯します。

6 お湯の温度が下がったら、自動であたためます

7 お湯が減れば自動で足し湯します

- ★保温・足し湯運転は沸き上がってから4時間動作します。
- ★保温・足し湯の必要がない場合は、もう一度自動スイッチを押してください。ランプが消灯し、保温・足し湯をおこないません。

●沸かし直し

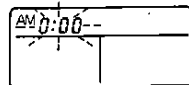
- 前日までの残り湯を沸かし直したいときは、「自動運転」とまったく同じ手順を行います。設定水位より湯量が減っている場合は、設定した水位まで足し湯したうえで設定温度に沸かし、ブザーでお知らせします。
- 図の沸き上がり温度の設定および図のお湯の量の設定は、運転スイッチを「切」ったあとでも経典が記憶していますので、あらためて設定しなおす必要はありません。①と②の操作だけで結構です。

ご注意

- 自動お湯はり運転中に給湯を使用すると、給湯の温度は自動お湯はり温度になります。またお湯はり時間は長くなります。
- 電源プラグを抜き差ししたり、ブレーカを「切」「入」して30分以上電源を切った後、または30分以上の停電後初めてお使いのときは、浴槽に残り湯がないことを確かめてからお湯はりをしてください。
- 洋風バスなどの浅い浴槽の場合、水位を高めに設定するとお湯があふれることがあります。

1 時刻設定スイッチを押します

- ★30分以上の停電後は、0:00の表示に戻ります。
- ★短時間（約30分以内）の停電後は停電した時刻の表示が点滅します。
- ★停電復帰後は再度時計を合わせてください。
- ★メインリモコンのふたを開けて操作します。



●スイッチを押すと、図面の時刻表示が点滅します。

2 時 分スイッチで、現在時刻を合わせます

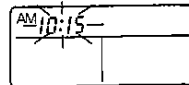


●時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。押し続けると、連続的に数字が変わります。

★AM（午前）とPM（午後）を間違えないように！

3 時刻設定スイッチを再度押します
(点滅が止まります)

4 時刻合わせができました



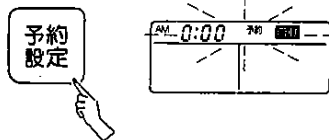
●時分表示は、合わせてから約30秒後、自動的に点滅が止まります。

使用方法・風呂の予約運転のしかた

ご注意! ◎現在時刻が合っているか確認してください。合っていない場合は、22ページを参照して現在時刻を合わせてください。
◎メインリモコンのふたを開けて操作します。

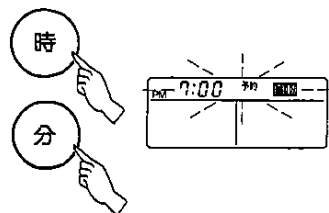
1 メインリモコンのふたを開け 自動予約設定スイッチを押します

●自動予約設定スイッチを押すと画面の現在時刻表示がふる自動予約時刻の表示に変わります。



2 予約時刻（自動完了時刻）を合わせます

●自動予約設定スイッチを押してから30秒以内に「時」「分」スイッチを押し始めないと現在時刻に戻ります。
●ご希望の沸き上がり完了時刻を時分スイッチを押しながら、画面に表示します。
●押し続けると、連続的に数字が変わりますので、ご注意ください。
★AM(午前)とPM(午後)を間違えないように!

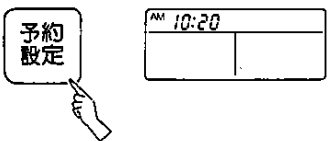


●沸き上がりを完了させたい時刻が画面に表示されました。

3 再度自動予約設定スイッチを押します

●再度自動予約設定スイッチを押すと点滅が止まり、予約時刻がセットされます。その後、現在時刻に戻ります。

★自動予約設定スイッチを押さないときは約30秒後に点滅が止まり、予約時刻がセットされます。その後現在時刻に戻ります。



使用方法・風呂の予約運転のしかた

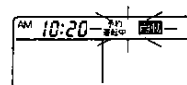
4 自動予約運転スイッチを押します

●画面に設定済みの時刻が表示され、3秒後に現在時刻にもどると同時に「予約運転中」画面の表示がでます。
★「予約運転中」画面の表示が出ていることを確認してください。
★決められた時刻にお風呂が沸き上がるように予約時刻前（浴槽の大きさ、残水量等により異なるますが通常は予約時刻前約30分～40分前）に自動的にお風呂のお湯はりを開始します。
★お湯はりを開始すると「運転ランプ」「自動ランプ」が点灯します。

★予約時刻の確認
(メインリモコンでできます)
自動予約設定スイッチを押すと、画面に予約した時刻が約30秒間表示されます。
★予約のキャンセル
メインリモコンでおこなってください。再発、①・②・③の順で予約をしてください。
★予約運転を中止したいときは自動予約運転スイッチを再度押してください。
「予約運転中」画面の表示が消えます。

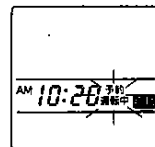


(メインリモコン/サブリモコン)

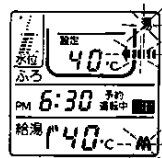


お湯はり時の表示

(風呂リモコン)



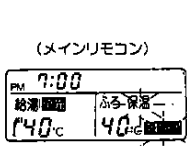
お湯はり時の表示



5 予約した時刻にお風呂が自動的に沸き上がります

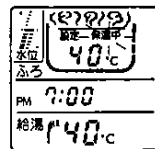
●予約時刻になると、沸き上がったことをメインリモコンの完了ブザー（約10秒間）でお知らせしたあと、自動的に保温・足し湯の準備になります。
★お湯の温度が下がったら自動的にあたためます。お湯が減れば自動的に足し湯します。（沸き上がりから4時間はたります。）
★保温・足し湯の必要がない場合は自動スイッチを押してください。
★浴槽に冷水が多く残っていた場合などには予約時刻より遅れて沸き上がることがあります。この場合も沸き上がったときにブザーでお知らせします。

●沸き上がったら下図の表示がされます。自動ランプは保温中（沸き上がりから4時間）点灯しています。



●「予約運転中」画面の表示は、完了ブザーが鳴ると消灯します。
●メインリモコンの「給湯」は沸き上がり完了後約10分間点滅表示します。

(風呂リモコン)

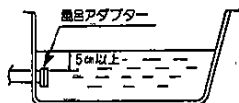


●予約時刻を変更しない場合は、次回からの自動予約運転は④の操作のみでできます。

使用方法・「あったか」機能

- 風呂リモコンのスイッチひとつで、お湯かげんの設定をしなおさずに「ちょっとあつめ」のお風呂が楽しめます。
- また入浴時など湯がぬるくなったときの追いだきに使用します。
- ★浴槽に湯が（水が）入っているか確認してください。

※自動運転中は「あったか」は使用できません。「保温中」の表示であれば使用できます。



浴槽の湯(水)が風呂アダプターより5cm以上、上にあるようにしてください。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます

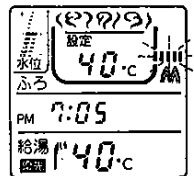


●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、「運転」状態にします。

2 「あったか」スイッチを押します



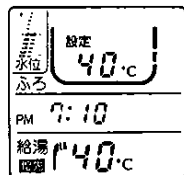
- あったかスイッチのランプが点灯して、お風呂の追いだきをはじめます。
- 右側の画面は、あったか機能がはたらいている状態です。



3 「あったかめ」のお風呂になったら、ランプは消えます

- スイッチを押すと、設定温度より約2℃お湯の温度が上がり、自動的にとまります。
- ★途中で消したい場合はもう一度あったかスイッチを押してください。ランプが消えます。

※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。



使用方法・「たっぶり」機能

- あらかじめ決めてあった水位を変更せずにスイッチひとつで「たっぶりめ」のお風呂が楽しめます。

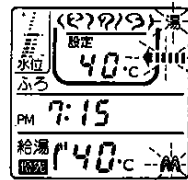
※自動運転中は「たっぶり」は使用できません。「保温中」の表示であれば使用できます。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、運転状態にします。

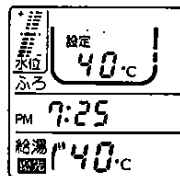
2 風呂リモコンのふたを開け「たっぶり」スイッチを押します



- リモコンの「ふる」側に表示された温度のお湯を足しはじめます。
- 右の画面では、お湯を足しているときの表示です。
- 「たっぶり」運転中に給湯を使用しますと、ふる設定温度のお湯がでます。

3 「たっぶりめ」のお湯になったら、表示が消えます

- スイッチを押すと、約20リットルのお湯が増え、自動的にとまり表示が消えます。
- ★途中でとめたい場合は、もう一度たっぶりスイッチを押してください。その時点で足し湯がとまり表示が消えます。



※例えば1.5人用浴槽では約5cm水位が増えます。

※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。

使用方法・「ぬるめ」機能

●スイッチひとつで、簡単に「ちょっとぬるめ」のお風呂が楽しめます。

※自動運転中は「ぬるめ」は使用できません。
「保温中」の表示であれば使用できます。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます

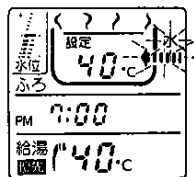


●運転ランプが点灯していないときは、運転スイッチを押して、運転状態にします。

2 風呂リモコンのふたを開け「ぬるめ」スイッチを押します



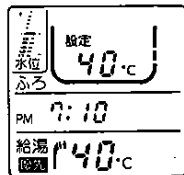
- 浴槽内に水が約10ℓ注水され自動的に停止します。
- 右の画面は水を足している時の表示です。



3 やや「ぬるめ」のお風呂になったら、表示が消えます

もう少し「ぬるめ」がお好みなら、もう一度「ぬるめ」スイッチを押します。
以後もおなじことを繰り返します。

※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。



使用方法・呼び出しのしかた

1 風呂リモコンの呼び出しスイッチを押します

- 呼び出しランプが点灯します。
- メインリモコンのプザーが3秒間鳴ります。
- プザーが止まると呼び出しランプも消えます。



- ★呼び出し機能は運転スイッチの入、切に関係なく使用できます。
- ★サブリモコン（別売品）をお使いの場合、サブリモコンのプザーも3秒間鳴ります。
- ★防水型サブリモコン（別売品）からも呼び出しができます。

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

●凍結予防ヒーターによる方法

- この器具は、外気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
 - この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
- ※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●ポンプ自動運転

- この器具には外気温が下がってくると自動的にポンプが運転し即湯回路と風呂回路を予防する装置を組み込んでいます。(浴槽の残り湯は捨てないでそのままにしてください)
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。

●通水による方法

- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
- ①運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんにしめる。(電源プラグは抜かないでください)
 - ②給湯せんをあげ1分間に約200cc以上(牛乳ビン1本ぐらい)(特に寒い日は多目)を流してください。
- ※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

●器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

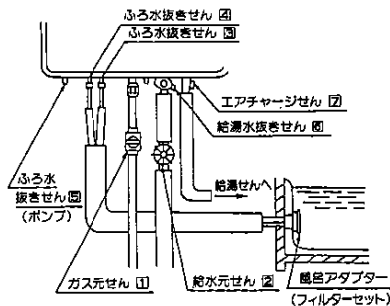
※ふる側から先に水抜きを行なってください。

【ふる側】

- ①浴そうの水を排水する。
 - ②リモコンの運転スイッチを押し運転ランプ点灯後、あつたガススイッチを押し、風呂アダプターのフィルターセットより水が出ることを確認、5分程そのままにする。(2階浴室など浴そうが器具より高い位置にある場合は、ふる水抜きせん回を左にまわしてあげた後、あつたガススイッチを押し、ふる水抜きせん回より水が出てくることを確認する。
 - ③上記の排水の完了を確認後、運転スイッチを押し、運転ランプの消灯を確認する。
 - ④ガスの元せん回をしめる。
 - ⑤ポンプ水抜きせん回をあげる。
- ※ふる側の水抜きを行なった後は浴そうに水を流し込まないでください。

【給湯側】

- ①リモコンの運転スイッチを「入」にする。
 - ②ガスの元せん回をしめてあるのを確認する。
 - ③給水元せん回をしめる。
 - ④すべての給湯せんを全開にする。
 - ⑤給湯水抜きせん回、エアチャージせん回を左にまわしてあげる。
 - ⑥リモコンの自動スイッチを押し1分程度そのままにした後、自動スイッチを「切」にし、つづいてリモコンのめめスイッチを押し、1分程度そのままにする。その後運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。
- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



●再使用する場合

- 再度使用されるときは、次の方法で行なってください。
- ※給湯剤より先に行なってください。

【給湯側】

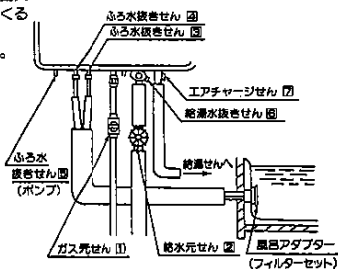
- ①給湯水抜きせん回、エアチャージせん回およびすべての給湯せんをしめる。
- ②給水元せん回をあげ、すべての給湯せんから水がでるのを確認する。

【ふる水】… **ポンプの呼び水をします。**

- ①ふる水抜きせん回をあげ、ふる水抜きせん回をしめる。
 - ②ガスの元せん回をあげ、電源プラグをコンセントに差し込む。
 - ③リモコンの運転スイッチを「入」にし、次にリモコンの自動スイッチを押してしばらくしてふる水抜きせん回より水がでることを確認する。
 - ④ふる水抜きせん回をしめ、リモコンの自動スイッチを切る。
- 以上の操作を行ってからご使用ください。

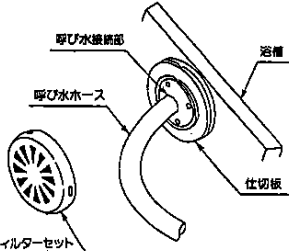
ご注意

- 凍結したまま使用しないでください。
- 凍結による修理は保証期間内でも有料です。



ポンプへの呼び水のしかたは次の方法でも可能です

- ①ふる水抜きせん（1箇所）を右に回して開めます。（閉まっているのを確認します）
 - ②浴槽内風呂アダプターのフィルターセットを左に回して外し、呼び水接続部にホースを当て十分に水を入れてください。（仕切板の間隔から水が出てくれば充分です。）
- ※呼び水が終わったあとはフィルターセットを右に回して取り付けてください。



現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「水抜きによる方法」では、配管・バルブ類の凍結防止はできませんので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

●点検・お手入れの際のご注意

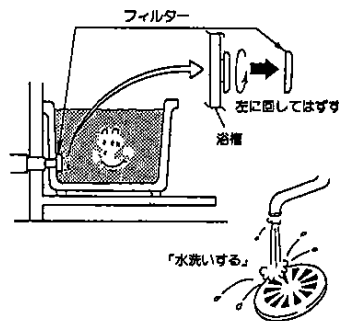
- 器具を安全に、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの際には、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具及びリモコンはカバーを開けないでください。（故障の原因になりますので絶対に分解しないでください）

●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

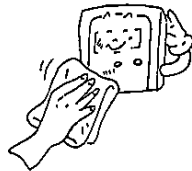
●お手入れ

- 外装の掃除
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
（タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください）
- フィルターの掃除
浴槽内のフィルターを外し、月に1回程度掃除してください。
※なおフィルターの掃除をしたあとは必ずもとのように取り付けてください。



リモコンの掃除

- リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいた布で拭いた場合、液漏れが乱れることがあります)が故障ではありません。放置しておきますともとの状態に戻ります。



- リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- 器具のご使用に支障がなくても、2~3年に1回ぐらいバーナーや各部の作動が「正常」かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための「ひけつ」です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へ連絡してください。

現象	原因						処置方法	お 客 さ ま	販 売 店 ま た は 大 阪 ガ ス 支 社
	電源プラグがはずれている	ガス元栓の開き不十分	給湯元栓の開き不十分	配管内に空気が残っている	水フィルターが詰まり	断水している			
電源プラグがはずれている	○	○					プラグをコンセントに差し込む	*	
ガス元栓の開き不十分		○	○	○			ガス元栓を全開にする	*	
給湯元栓の開き不十分		○	○	○	○		給湯元栓を全開にする	*	
配管内に空気が残っている		○	○				点火操作を繰り返す	*	
水フィルターの詰まり		○	○	○	○		詰まりを除去する	*	
断水している		○					給湯使用をいったん中止する	*	
凍結している		○				○	解凍するまで使用を中止する	*	
給気ローバーナ出口・熱交換器・ノズルの目づまり		○	○	○			点検を依頼する	*	
安全装置が作動		○	○				点検を依頼する (時々作動する場合)	*	
電気器具の故障	○	○	○	○	○	○	点検を依頼する	*	
停電	○	○	○				再通電するまで待つ	*	
風呂リモコンの優先スイッチの「入」「切」が適切でない	○					○	風呂リモコンの優先スイッチの「入」「切」を正しく戻し、湯温調節スイッチで好みの温度にする	*	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

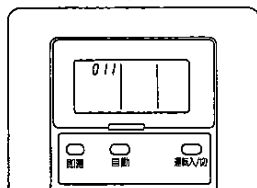
故障かな?と思ったら

●OKモニターの表示をお調べください。

この器具は60分以上連続給湯又は90分以上連続追い焚きすると、燃焼が停止し、OKモニター「011」、「012」を表示します。

この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にします。

表示例



表示	原因	処置
311	給湯入水温度サーミスタ系統の不具合	※
321	給湯出湯温度サーミスタ系統の不具合	※
331	給湯在体温度サーミスタ系統の不具合	※
721	給湯側炎(燃焼)検出系統の不具合	※
011	給湯60分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がでなければ正常です。
111	給湯側炎(燃焼)検出系統の不具合	※
611	ファン回転検出系統の不具合(給湯)	※
312	ふろ循環温度サーミスタ系統の不具合	※
632	ふろ呼び水の不足	呼び水をずる(31ページ参照)
722	ふろ側炎(燃焼)検出系統の不具合	※
412	ふろお湯張り系統の不具合	※
012	ふろ90分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がでなければ正常です。
112	ふろ側炎(燃焼)検出系統の不具合	※
612	ファン回転検出系統の不具合(ふろ)	※
432	ふろお湯張り系統の不具合	※
562	ふろお湯張り系統の不具合	※
032	浴槽の排水せん忘れ	浴槽の排水せんを確認する。
411	給湯水量センサー異常	※
651	過流サージボ異常	※
661	バイパスサーボ異常	※
542	三方弁異常	※
310	凍結予防サーミスタ系統の不具合	※
002	水位設定不良	停電後初めて自動で浴槽にお湯を張る時、浴槽内に残り湯がない状態で行なってください。
700	リモコン系統の不具合	※

(ご注意)

※印又は不明な場合はお買い求めの販売店または大阪ガス支社に表示をご連絡ください。

故障かな?と思ったら

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理由
給湯せんを絞らずで水になった	この器具は流水量が2.5ℓ/min以下になったときには消火します。
「低湯のお湯が出ない」	夏期など、水温が高いときに低湯のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡に似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気口から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
冬期など寒いときポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプの自動運転を行います。
出湯停止後もファンの回転音がある	再使用時の点火をより早くするため約40秒間は回転しています。
自動運転時途中で注湯が停止する	これは浴槽内の残り湯の検出を行なっているため、間欠運転の状態になっているためです。
かくはんのためポンプが回る	「たっぷり」あつたか「ぬるぬる」運転終了後、かくはんのためポンプが約30秒間回ります。
表示画面(液滴)があられている	リモコンをかけた状態で拭いた場合、液晶表示がぬれることがあります。この場合放置(30分以上)しておくことで正常にもどります。
表示画面が0:0:0になっている	長時間の停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が0:0:0になります。なお水位・温度表示、予約時刻も変わりません(初期状態)ので、再度設定をしてください。
時刻表示が点滅している	短い停電があったとき、時刻は点滅しますので時刻を再度設定してください。
自動運転時、いつまでたっても設定水位にならず、器具が停止してしまう(OKモニター032を表示する)	浴槽の排水せんの開め忘れではありません。排水せんを排水口に差し込み、リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから自動スイッチを押してください。

●安全装置の種類とその働き

●次の安全装置が作動した場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを開けてお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

- 立消え安全装置……バーナが正常に燃焼しない時、作動し、ガスを自動的にストップします。
- 空だき安全装置……熱交換器が万一空だきした時に作動し燃焼を自動的にストップします。
- 過熱防止装置……器具内部の雰囲気温が異常に高くなった時、作動し燃焼を自動的にストップします。
- 水位検知安全装置……浴槽の水位を検知し、正常水位を保持する装置です。
- 漏電安全装置……万一漏電した場合、電源を「OFF」にする装置です。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

仕様

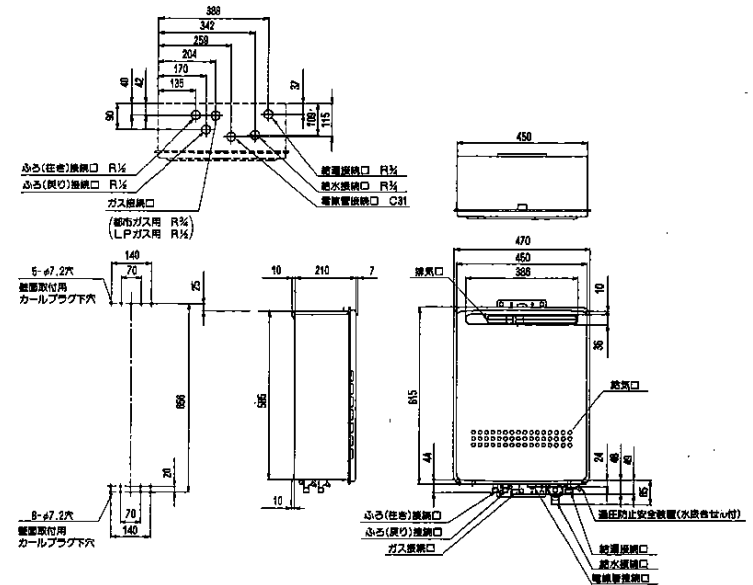
寸法図

●器具本体

● 31-350型

(単位: mm)

商品の呼び	31-350型	31-351型	31-352型	31-353型	31-354型
型式の呼び	都市ガス13A	GT-243AWX-1	GT-243AWX-T1	GT-243AWX-TB1	GT-243AWX-FF1
	LPガス	NR-GT-243AWX	NR-GT-243AWX-T	NR-GT-243AWX-TB	NR-GT-243AWX-FF
種類	設置方式	屋外設置型			屋内設置型
	給湯方式	先止め式			
点火方式	電子イグナイターによるタイレクト点火				
水圧	使用水圧	1.0~10kg/cm ²			
	作動水圧	0.1kg/cm ²			
最低作動流量	2.5ℓ/分				
外形寸法	高さ815mm×幅470mm×奥行210mm				高さ860mm×幅470mm×奥行220mm
重量(本体)	36kg			37kg	
接続	給水	R $\frac{3}{4}$			
	給湯	R $\frac{3}{4}$			
	風呂	R $\frac{3}{4}$			
	ガス	都市ガス用	R $\frac{3}{4}$		
	LPガス用	R $\frac{3}{4}$			
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)			
	消費電力	160/180W(凍結予防ヒータ192W)	190/200W(凍結予防ヒータ192W)	170/200W(凍結予防ヒータ192W)	
安全装置	空燃比安全装置、立消え安全装置、過圧防止安全装置、逆流防止装置、凍結予防装置(凍結予防ヒータ、水抜きせん)、漏電安全装置、過熱防止装置、水位検知安全装置				
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)		出湯能力(能力大) (ℓ/分)		
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	上昇温度	
				25℃	40℃
都市ガス13A	57000	45000	12000	24.0	15.0
LPガス	4.75kg/h	3.75kg/h	1.0kg/h	24.0	15.0



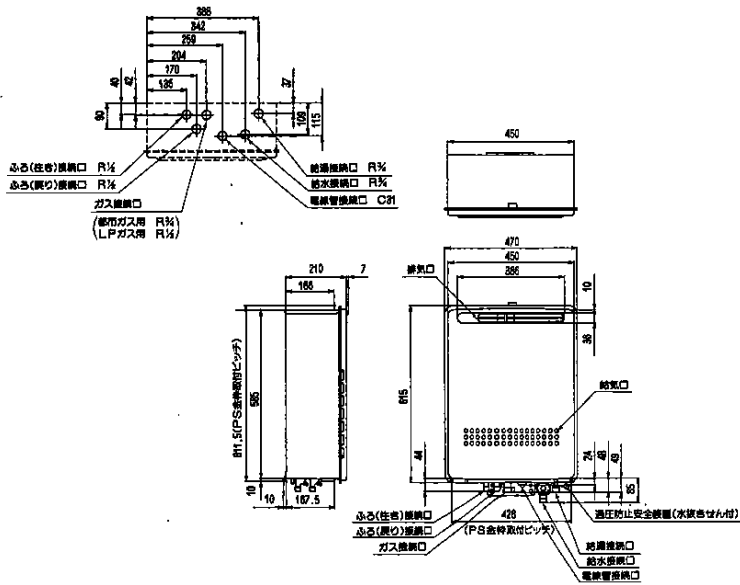
◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

◎出湯能力は計算値です。

◎ガス: JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

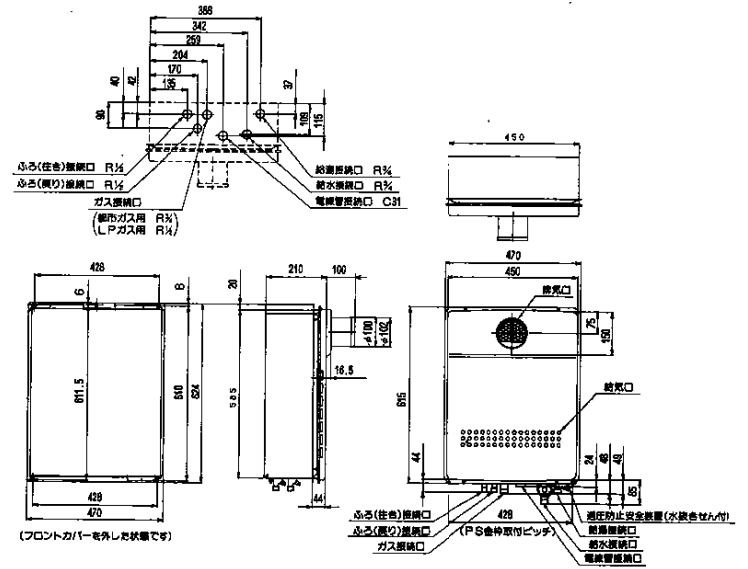
●31-351型

(単位：mm)



●31-352型

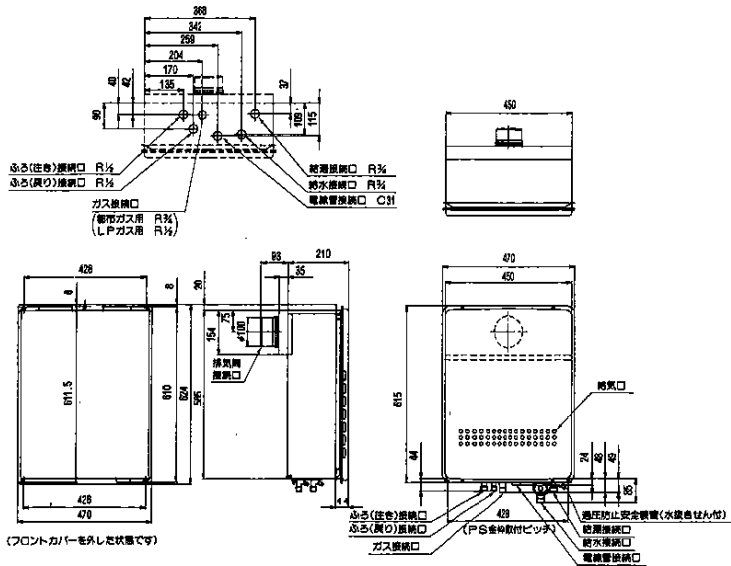
(単位：mm)



寸法図

●31-353型

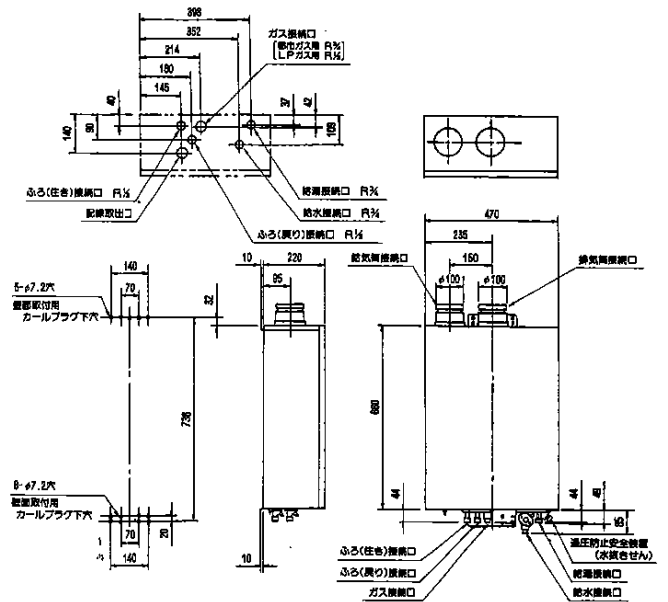
(単位：mm)



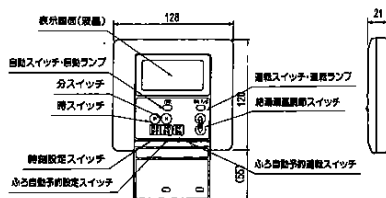
寸法図

●31-354型

(単位：mm)

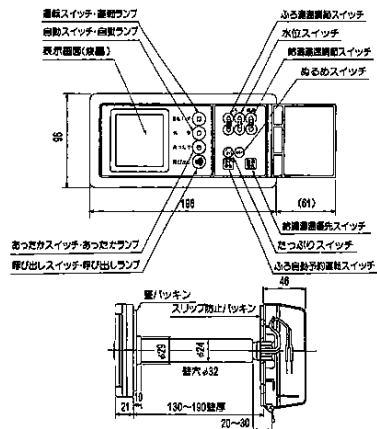


●メインリモコン

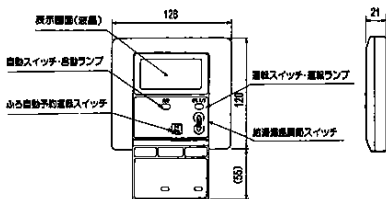


●風呂リモコン

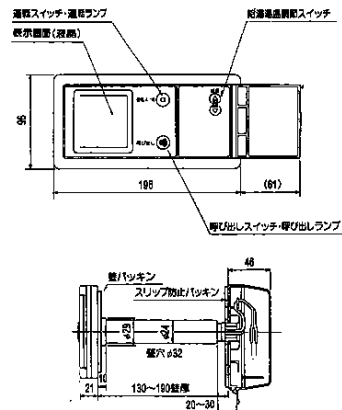
(単位：mm)



●サブリモコン36-905型 (別売品)



●防水型サブリモコン36-906型 (別売品)



●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
- (1)ガスの元せいを閉じる。
- (2)給水元せいを閉じる。
- (3)器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は30ページを参照してください。)
- (4)電源プラグを抜く。

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印等)
 2. 品名……31-350型・31-351型・31-352型・31-353型・31-354型
(右のようなラベルを器具の正面に貼付けてあります。)
 3. 現象……できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(例)

(N)31-350(U)
大阪ガス株式会社 06

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分がありません。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部屋の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

- このガス風呂給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス風呂給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理員をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。
- その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

メモ欄

メモ欄